横田小だより

平成２６年２月２８日発行
高岡市立横田小学校

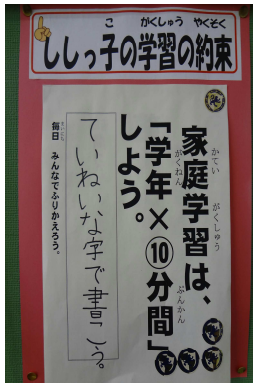
学習習慣の大切さ

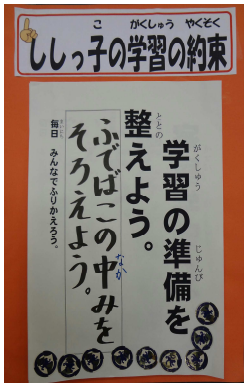
教務主任　濵　葉子

早いもので今年度も残すところ、あと一か月になりました。

今年度４月に実施された全国学力・学習状況調査の結果から、本校の６年生は全国や県平均に比べ、自己肯定感が高く、夢をもって前向きに取り組もうとする子どもが多いことがうかがえ、うれしく思いました。全国学力・学習状況調査は６年生で実施されますが、この結果は、１年生から５年生までの積み重ねの結果であると考えます。学校ではこの結果を分析し、成果と課題を踏まえて授業改善を図りました。また、各学級・学年で日々の授業やパワーアップタイム等で改善点を意識して取り組むとともに、全校で教職員が共通理解をし、以下のような取組を行ってきました。

★ししっ子の学習の約束★





学習に対する望ましい構えが身に付くと、学習意欲も高まります。そこで、学校で重点項目を決め、それについて学級で話し合い、各学級の目当てを教室や廊下に掲示しました。毎日振り返り、みんなが頑張ったときはシールを貼り、頑張りを見えるようにしたことで、学習規律が整ってきました。「シールが１０個になれば、次の目当てにチャレンジしよう」など、一人一人の意識の高まりが、学級集団としての高まりにもつながっています。

★家庭学習の「ししっこノート展」★

全国学力・学習状況調査では、家庭学習にきちんと取り組む子どもほど、教科の平均正答率が高い傾向が見られます。本校では４月に配布した「横田小学校の教育」で家庭学習の手引きを載せ、家庭学習に取り組んでいます。まずは、「毎日続ける」ことが何よりも大切です。次に、量が増え、質も良くなっていきます。始めは漢字や計算練習をする子どもが多いのですが、次第に授業の復習をしたり、新聞を切り抜いて感想を書いたりと様々な学習に発展していきます。中には、家庭学習ノートが１０冊になった子どももいます。先生や家族に言われたことをやるのではなく、「自分で考えて」「自分のために」学習する習慣を身に付けると、考える力や自ら学ぶ意欲が高まると考えます。そこで、家庭学習を充実させるために、２月は家庭学習のノート展をあじさい学級前に掲示しました。字を丁寧に書いたもの、図やイラストを活用したものなど、どのノートも見やすく工夫されています。また、内容もバラエティーに富んでいて、自分の家庭学習の参考にしようと、ノート展の前で足を止め、真剣に友達のノートを見る子どもたちの姿をよく見かけます。

学力を向上させるためには、学習習慣の確立は欠かせません。上記に挙げた取組は一端ですが、ご家庭と連携することで、学習効果は何倍にも高めることができると思います。「こんなことができたね。すごいね。次は、これができるかもしれないね」という前向きの言葉かけや家庭学習を促す働きかけについてご協力をお願いいたします。

一年間の総まとめの時期である今、子どもたちが「もっとやってみたい」というやる気と「やればできる」という自信をもつことができるように支え、希望をもって新年度を迎えてくれることを願っています。

５年　お琴・尺八教室＆総合的な学習の時間　発表会

お琴・尺八教室

２月１７日（月）、お琴・尺八教室が実施されました。音楽の教科書に載っている「春の海」や三味線との三重奏で「六段の調べ」を聴かせていただきました。また、伝統的な音楽だけでなく、「サザエさん」「ちびまる子ちゃん」「ゲゲゲの鬼太郎」等の主題歌も演奏してくださいました。子どもたちは、お琴や尺八でもこんな曲が演奏できることに驚き、目を輝かせて聴いたり、一緒に口ずさんだりしていました。生で演奏を聴く貴重な体験をさせていただきました。

〈 子どもたちの感想より 〉

・　聴いてみると、心がリラックスして、自然に優しい気持ちになりました。それは、お琴の音色が優しいだけでなく、演奏している人の気持ちがこもっているからだと思います。
・　お琴の響く音色と尺八の力強い音色が響き合うと、和風な音色になるんだなと思いました。また、普段聴いている曲も、お琴で演奏すると、少し違う感じがしました。
・　お琴と尺八の二重奏や三味線との三重奏等を聴かせてくださり、ありがとうございました。そのおかげで、お琴や尺八のおもしろさや歴史が分かり、多くのことを知ることができました。

総合的な学習の時間の５年生のテーマは「ひびけ！いのちのハーモニー」です。一人一人が、いのちについて考えて、課題を設定し、問題解決に向けて調べ活動を進めてきました。学習参観には、調べたことやいのちについて考えたことを発表しました。心臓、脳、体の仕組み、血液、動物、植物、水、栄養、いのちの誕生、地球の誕生等、調べるうちに、「いのち」は、いろいろなものに支えられていることや受け継がれていること、全てのいのちが大切であることを感じていました。自分のいのちはもちろん、いろいろないのちを大切にできる人でいてほしいと思います。

総合的な学習の時間　発表会

交通少年団入退団式（３年生）

２月２５日（火）に交通少年団入退団式があり、３年生以上の児童が体育館に集まりました。来賓として、高岡警察署企画係長 福岡秀起様、横田交番所長 湊正敏様、高岡交通安全協会横田支部長 島谷粂一様、交通安全母の会会長 中川加津代様、高岡交通安全協会事務局長 大門進様のご出席をいただき、お話を聴いたり、記念品をいただいたりしました。交通少年団に仲間入りした３年生は、団員のシンボルであるスカーフを６年生から引き継ぎ、誇りを胸に大きな声で誓いの言葉を唱え、今まで以上に交通ルール守って過ごそうと心に刻んでいたようです。

＜　３年生の感想　＞

スカーフをつけてもらったとき、これまで上級生がやってきたことを受け継ぐんだなあと思いました。これから自転車にも乗るし、きちんと交通ルールを守ろうと思います。がんばります。

スカーフを引き渡してもらうとき、とても緊張しました。交通ルールをさらに守り、下級生のよいお手本になろうと思いました。

交通少年団に入ったのだから、学校でも安全に気を付けようと思いました。まず一つ目は、廊下を走らないこと。二つ目は、危険とつながる遊びは、自分で判断してやらないこと。この２つのことを守っていきたいです。

警察署の方の話を聴いて、みんなの安全を守るために自分も自信をもって注意できるようになりたいと思いました。友達の標語からも安全のために大切にすることは何かよく分かりました。